

第5回宝くじ活性化検討会議事概要

- 1 日時 平成23年11月21日(月) 13時00分～15時00分
- 2 場所 総務省8階 共用801会議室
- 3 出席者 大森座長、鎌田委員、小西委員、須藤委員、高橋委員、武市委員、玉田委員、野原委員、溝上委員、幸重委員
- 4 議事次第
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ① 意見交換
 - (3) 今後の進め方について
 - (4) 閉会
- 5 議事の経過
 - 議論の整理が進められ、論点整理を議題として意見交換が行われた。

(以下、意見交換の概要)

- 宝くじの性格については、購入者の夢を膨らませる面は、よく認識されているが、社会に貢献しているという面が十分認知されていないので、社会貢献的側面を打ち出す必要がある。
- 宝くじを購入するという善意が、社会貢献として公益の増進に役立っていることを、宝くじの特色として打ち出していく必要がある。
- 発売団体の商品開発等にあたり、若者、女性、民間経営者等から意見を聞く仕組みが必要ではないか。
- 発売団体は、全都道府県及び全政令指定都市の合議体で意思決定を行うので、ガバナンスが十分に発揮されてこなかった。発売団体が動きやすい仕組みや専門家の意見を聞く仕組みが必要ではないか。
- 宝くじの収益金の使途を知らない人が多いので、地方公共団体の貴重な財源となっていることを打ち出すべき。
- 20代、30代は社会貢献に敏感であるので、インターネットで社会貢献的側面を強調することで、20代や30代の未購入層を有力な顧客ターゲットとすることができるのではないか。

- 具体的に宝くじの収益金が使われている事例を一覧表にして示して、社会貢献の具体的な姿や地方財源になっていることをアピールすべきではないか。
- 宝くじの売上目標によって、今後の改革の取組の内容や進め方が異なってくると思われるので、売上目標を具体的に設定して取り組むべき。
- 宝くじの売上が伸びると同時に、発売に要するコストを抑えて、収益金を少しでも増やすことも必要ではないか。
- 売上額の大幅増加を目指すのと同時に、宝くじを購入する人に夢を与えるということも引き続き大切にしていける必要がある。
- 宝くじの売上目標を設定することは重要であり、この検討会の提言を踏まえて、発売団体が将来的な売上目標を決めるのが良いのではないか。
- 昨年度の事業仕分けにおける指摘を踏まえ、普及宣伝事業を見直し「社会貢献広報事業」として構築するなど、宝くじ改革を進めてきているという経緯も念頭に置いた方がよい。
- 発売団体のガバナンスの強化が必要である。
- インターネット販売の早期導入や20代や30代の新規顧客の拡大に加えて、消費者の利便性の確保のために、既存の対面販売網の維持も必要と認識しており、新しいインターネット商品の開発などにより、共存を図ることが必要ではないか。
- 消費者の利便性を考え、インターネット販売における支払手段としてコンビニエンスストアを活用してはどうか。
- コンビニエンスストア販売は当せん金の支払いをせず、販売だけ行えば、既存店舗との共存が図られるのではないか。
- 売上が増やしていくことは重要であるが、コストがかかり過ぎて赤字になってしまうことがないように、システムの開発費用や費用対効果の面も検討していかなければならない。

- 宣伝広告の核となるメッセージや商品開発の企画については、発売団体が主体的に考えることが必要。
- 宝くじの商品開発や運営については、発売団体の公務員だけで考えても限界があるので、もう少し民間の知恵やアイデアを取り入れてみてはどうか。
- 事務経費の見直しについては、コンサルティング会社などの第三者によるチェックをお願いしてはどうか。
- 宝くじには会員制度がないので、固定顧客層を大切にするためにも、会員制度を創設してはどうか。また、長年宝くじを購入している人を優遇する制度も検討してはどうか。
- 今後、発売団体が企画立案力や商品開発力を高められるような体制を提言すべき。
- 宣伝広告及び商品企画については、専門的な知見を有する第三者の助言にとどまることなく、発売団体の中に専門的な知見を有する方をメンバーとして加えることも一つの方法ではないか。
- 「広告」は、マーケティングの重要要素の一つであり、また、そのマーケティングは、宝くじの魅力を向上させるうえで重要なものと位置づけるべきではないか。
- 高額当せん金くじとあわせて、当たりやすいくじの開発が必要であり、その当たりやすいくじの発売に当たっては、十分な周知を図るため、ジャンボくじと併売するなどといった工夫が必要。併売することにより、購入者に選択の機会が生まれ、PRもやりやすいと思う。
- 海外では当せん金を年金のように分割して受け取れるようなことも聞いているので、検討してはどうか。
- 当せん金を分割してもらおうアイデアは、前向きに検討するべきではないか。

(以上)